

2021年4月2日

報道関係各位

日鉄ケミカル&マテリアル株式会社

**新規多孔質炭素材料「エスカーボン®/MCND」の量産化に成功
トヨタ自動車の新型「MIRAI」へ採用、プロジェクト表彰受賞**

日鉄ケミカル&マテリアル株式会社（代表取締役社長：榮敏治）は、自然科学研究機構分子科学研究所 西信之名誉教授との共同研究により、多孔質炭素材料「商品名：エスカーボン®/MCND」を開発し、2013年よりサンプルワークを進めて参りましたが、このほどその量産プロセスの確立に成功。2020年12月に発売されたトヨタ自動車株式会社の新型燃料電池車（FCV）「MIRAI（ミライ）」（以下、新型MIRAI）のカソード電極用の触媒担体として採用されました。さらに、新型MIRAIのFC（燃料電池）スタック（※）の小型化・高性能化に大きく寄与したことが評価され、プロジェクト表彰（技術の部）を受賞いたしました。

世界的な脱炭素・水素利用拡大の流れもあり、自動車用途をはじめとする燃料電池市場は今後も成長が見込まれており、FCVの普及、水素社会の実現に貢献するとともに、より幅広い分野への応用展開も含め、さらなる事業の拡大に取り組んで参ります。

今後とも、日本製鉄グループの一員として、我が国のカーボンニュートラル実現に貢献していきます。

※ FCスタック

- ・水素と酸素の化学反応を利用した発電装置で、新型MIRAIでは、2枚1組のセパレータで構成されたセルを330枚組み合わせ、そこで作り出す電気により駆動モータを回して走行する

以 上

※本件に関するお問い合わせ先

日鉄ケミカル&マテリアル株式会社

総務部（広報）

TEL：03-3510-0301

素材を極め、未来を拓く
For Your Dream & Happiness

ChemMat

日鉄ケミカル&マテリアル